

学校支援ボランティア活動報告

稻作プロジェクト

安富祖小学校の3～6年生(56名)が4月からお米作りに挑戦中です。今年度で稻作を始めて4年目、使用できる田んぼの面積が地域の協力のおかげでこれまでの2倍近くになり、田植えに取り組む子どもたちも手慣れた様子でした。お米作りの先生は當山幸宏さんです。稻の提供、作業時の指導だけでなく、8月の収穫に向け、日々の水管理など見えない部分でも大きくサポートしてくださっています！



習字ゲストティーチャー

恩納小学校では、習字の先生として津嘉山鴻花さんに来ていただき、3年生から6年生までのクラスでそれぞれの学習内容に沿った指導をしていただいています。昨年度から学校に関わっていただいているため、子どもたちも津嘉山さんに親しんでおり、とてもいい雰囲気で授業が進んでいます。4年生のクラスでは自分の腕全体を習字の筆に見立て、空中に大きく文字を書きながら筆の運び方を確認しているところでした。



-----「地域の子は地域で育てる」学校支援ボランティア随時募集中です！-----

お問い合わせ：恩納村学校地域協働本部（社会教育課内） ☎ 966-1210
地域コーディネーター 安永

「事故ゼロへ トライ重ねる ワンチーム」

令和3年度危険物安全週間(6月6日～12日)が全国一斉に始まり、危険物安全協会金武地区支部(会長：(株)琉球鉱業 屋良 博)は金武地区消防管内の各給油所で、ご利用中のお客様に、危険物に関するリーフレットと新型コロナウイルス感染拡大防止対策を兼ねマスクの配布を行いました。

危険物を貯蔵又は取り扱う事業所及び住民、同週間の実施を広報し、危険物に対する知識の普及啓発を図り、危険物に係る事故や災害を防止することを目的として広報活動を実施しました。

